# カウンタートップCT-5,CT-10
# 取扱説明書




**構造：**

カウンタートップ CT-10 は、

1. マルチコック、
2. １/４インチ（６．４mm 外径）チューブ
3. 本体（ベース、O-リング、ハウジング、蛇口）
4. フィルター（両端ガスケット付き）

から成っています。

カウンタートップ CT-10 には、米国では標準サイズの長さ９．７５インチ（約２５cm）、外形２．５インチ（６．４cm）のフィルターカートリッジを、CT-5 には５インチ長のフィルターカートリッジを使います。名水ドットコムでは KX Industries 社の最高級カーボンブロック Matrix シリーズを採用していますが、用途に応じて他のモデル、あるいは他社のフィルターを使用しても構いません。

フィルターの両端にはエラストマーのガスケットが付いています。ガスケットは上下でシールをして、水道水がフィルターの外側からフィルターを通過して内側に流れる役目をします。フィルターには上下はありません。

チューブはクイックコネクトに差し込むだけで接続できます。

**取り付け：**

1. まず、水道の蛇口に応じたアダプターを使ってマルチコックを取り付けます。
2. カウンタートップを組み立てます。ハウジングの中にフィルターを入れ、手で強くベース（底の白い部品）にねじ込みます。フィルターのガスケットが外れていると水のバイパスが生じるので、取り付けの際はガスケットが確実に付いていることを確認してください。フィルターは上下どちらに取り付けても構いません。また、ハウジングのO-リングもちゃんと付いていることを確認してください。ベースに蛇口を差し込みます。
3. チューブの両端をマルチコックとベースのクイックコネクトに差し込みます。チューブは長めのものが同梱されていますが、必要に応じて適当な長さに切ってください。切断する際は断面が垂直になるように注意してください
4. マルチコックは、レバーを原水側に倒すと水道水がマルチコックから出ますが、浄水側に倒すと浄水器に流れます。レバーを浄水側に倒して、水道の蛇口を開いてフィルターに水を流してください。
5. 新しいフィルターの使い始めは、中にトラップされた空気の影響で白い水が出ますが、異常ではありません。しばらく使用していると白濁は消えて透明になります。
6. 新しいフィルターを使う場合は、初期の５分間は水を流してフィルターをリンスしてください。

**注意：**

* 浄水器は冷水の処理用に設計されています。熱湯を流さないで下さい。

**フィルターの交換：**

CT-10 の場合：

- カーボンフィルターは最低でも年に一回は交換するようにしてください。あるいは水の出が悪くなったら交換します。
- "Ceramikx"フィルターは通常一年を過ぎても、塩素を除去して水道水のいやな味や臭いをなくしますが、他のカーボンフィルター同様、味の変化に気が付く前に次第に化学物質の除去能力は低下し始めます。
- "Ceramikx"フィルターは絶対０．５ミクロンの微粒子除去能力を持っています。そのため水道水の汚れがひどいと、本来の化学物質除去能力が低下する前に目詰まりを起こして水の出が悪くなることがありますが、フィルターの外側を布で拭いてやるとある程度もとに戻ります。数ヶ月で目詰まりを起こして水の出が顕著に落ちる場合は、水道水中の粒子や浮遊物が多いことが原因ですので、より目の大きなフィルター（例えば Matrikx＋１）等に交換してください。
- また "Ceramikx"フィルターは絶対０．５ミクロンの非常に目の細かいフィルターのため、水道圧が低いと抵抗が大きいため初期でも水の出が落ちます。その場合には、より目の大きなフィルター（例えば Matrikx＋１）に交換すると改善します。

CT-5 の場合：

- 通常の使用の場合、半年に一回は交換するようにして下さい。